

## 略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。48歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在2期目。



## 第3回定例会報告《前半》

### 一般・補正予算(360億円)議案を審議、可決

9月16日の本会議では一般・補正予算議案を採択。小児医療費助成、GIGAスクールなど公明党が主導する多くの施策が前進。8年前から私の公約として取組んできた「フロなし市営住宅」の解消に向けて、いよいよ瀬戸橋住宅の建替えが始まります。議会後半は各局事業の決算審査。施策のさらなる充実へ、全力で論戦に臨みます。

## 横浜市会 令和4年 第3回定例会が開会中



9月6日(火)～10月14日(金)まで

## 《決定した主な施策》

### ●コロナ感染症、物価高騰対策へ補正予算を議決

- ・レシ活VALUE(食料品・日用品・ガソリン購入で20%還元)を12月末まで延長
- ・保育園、高齢・障害者施設等の光熱費・食材費値上がり分を補填
- ・保育教育施設の休所期間短縮・運営支援へ職員向けに抗原検査キットを確保
- ・市立学校の全教室へCO2モニターを設置(適切な換気で感染予防を促進)
- ・教育のデジタル・オンライン環境をさらに充実
  - 市立高校の生徒に1人1台のPCを確保
  - 全校にプロジェクター、スクリーン、撮影用端末などを設置

### ●小児医療費助成対象拡充へ、システム改修に着手

### ●市営・瀬戸橋住宅の建替え着工へ(R6年8月完成予定)



▲新・瀬戸橋住宅の完成イメージ  
建替え前の124戸から178戸へ増室。建物1階に集会室、敷地内に消防団器具置き場も設置されます。



## オミクロン株対応ワクチン接種がスタート

従来のコロナワクチンで2～4回の接種を終えた12歳以上の方全員を対象に、オミクロン株対応ワクチン接種実施へ。9月22日以降、最後の接種から5か月が経過する方から予約を受け付けています。(9月23日時点方針)

詳しくは  
横浜市 新型コロナ  
ワクチン接種▶



### ■対象

従来のワクチンを  
2回以上接種した方全員  
(12歳以上)

### ■接種間隔

前回接種日から  
5か月以上



### ■接種券について

#### ●3回目・4回目の接種券が手許にある方

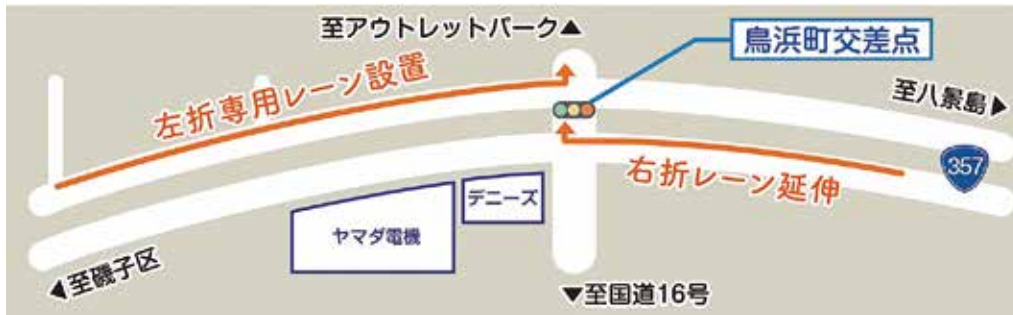
➡ お手許の接種券でオミクロン株対応ワクチンの予約・接種ができます

#### ●2回目・4回目の接種を終え、次の回の接種券がまだ届いていない方

➡ 10月3日以降、接種可能なタイミングに沿って接種券を発送します  
※1・2回目接種はオミクロン株対応ではなく、従来ワクチンを接種することになっています。  
(市内10カ所の医療機関で対応)

## 国道357号拡幅・鳥浜町交差点の 拡幅・改良が実現!

アウトレットパークのリニューアルオープン、新たな物流施設の建設などにより懸案となっていた渋滞対策として推進してきた国道拡幅等の工事が7月末に完了しました。9月9日に三浦のぶひろ参院議員とともに現地を訪問し、交通状況を確認。金沢団地協同組合・榎本英雄理事長より「公明党の迅速な対応に驚いた」「渋滞緩和が進んだ」との感想と共に、感謝の言葉を頂きました。



## 横浜農業を観光資源に



今年度、私が副委員長を務める「郊外部再生・活性化特別委員会」では、郊外部の観光資源とその魅力発信をテーマにしていますが、9月20日の会合では「農業」を切り口に現状の取組と課題を確認。都市のイメージが強い横浜ですが、農家戸数や産出額では実は全国でも上位に位置しています。郊外部の活性化へ、多様な資源の積極的な活用を模索しています。



## 横浜市総合防災訓練を開催



8月21日、金沢区・富岡東中学校を会場に開催。地元消防団・金沢第一分団はじめ、横浜消防、神奈川県警、自衛隊はもちろん道路復旧の土木事業者、水道・電気などのインフラ復旧など、総動員で実施。円滑な連携を頼もしく拝見しました。

## 通園バスの安全確保へ

9月22日、佐々木さやか参院議員と公明党横浜市議団の代表で横浜市内の幼稚園を訪問し、バス通園に関する安全管理の取組を視察。現場の課題を踏まえ今議会の論戦で、着実な安全対策の確立を期して参ります。

